

先取り★マーケットレビュー

今回のテーマ

**半導体関連の2021年3月期1-3月期決算
株式分割**

2021年5月26日（水）

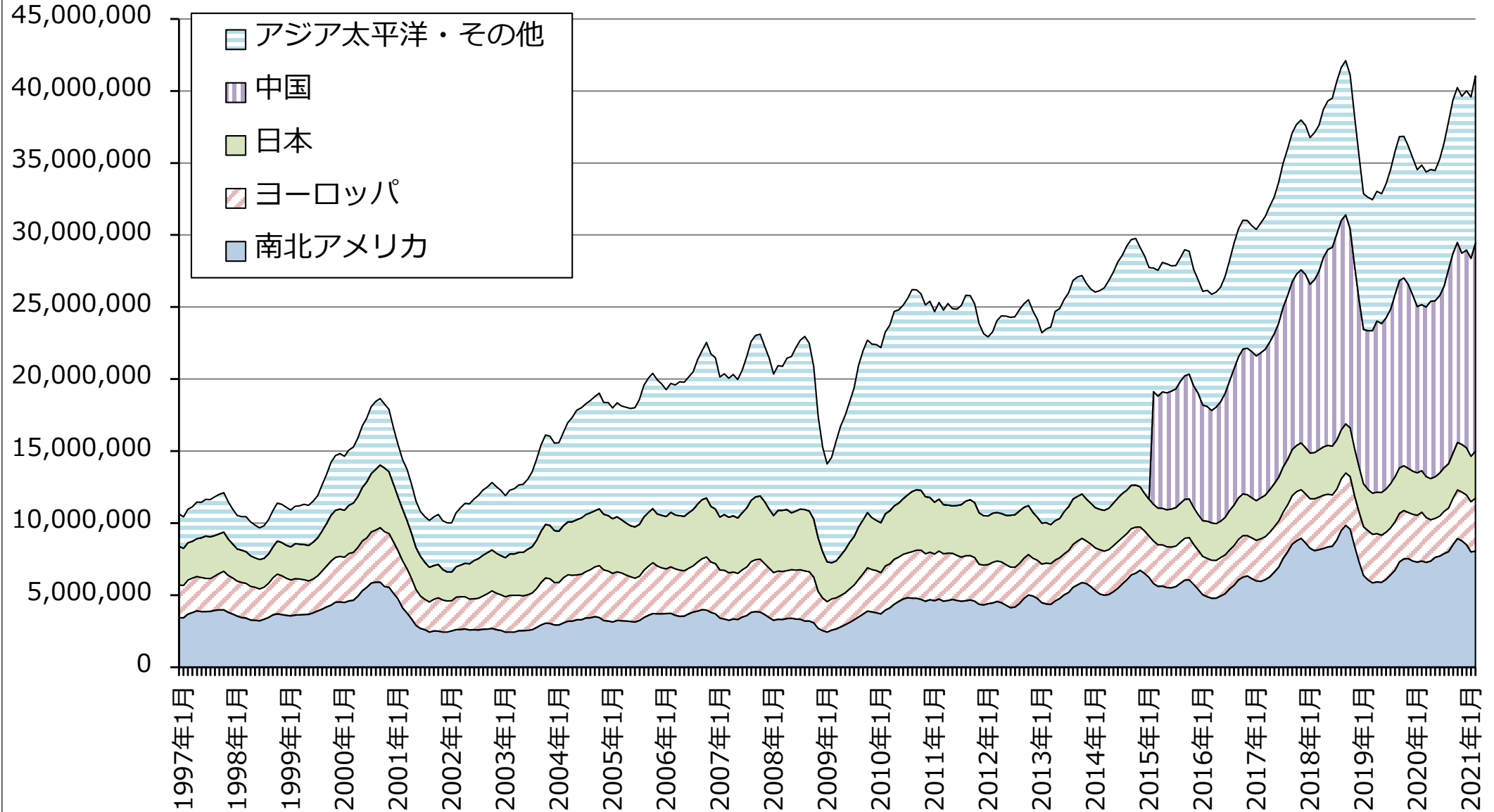
楽天証券経済研究所

チーフアナリスト 今中 能夫

世界半導体出荷金額（3カ月移動平均）

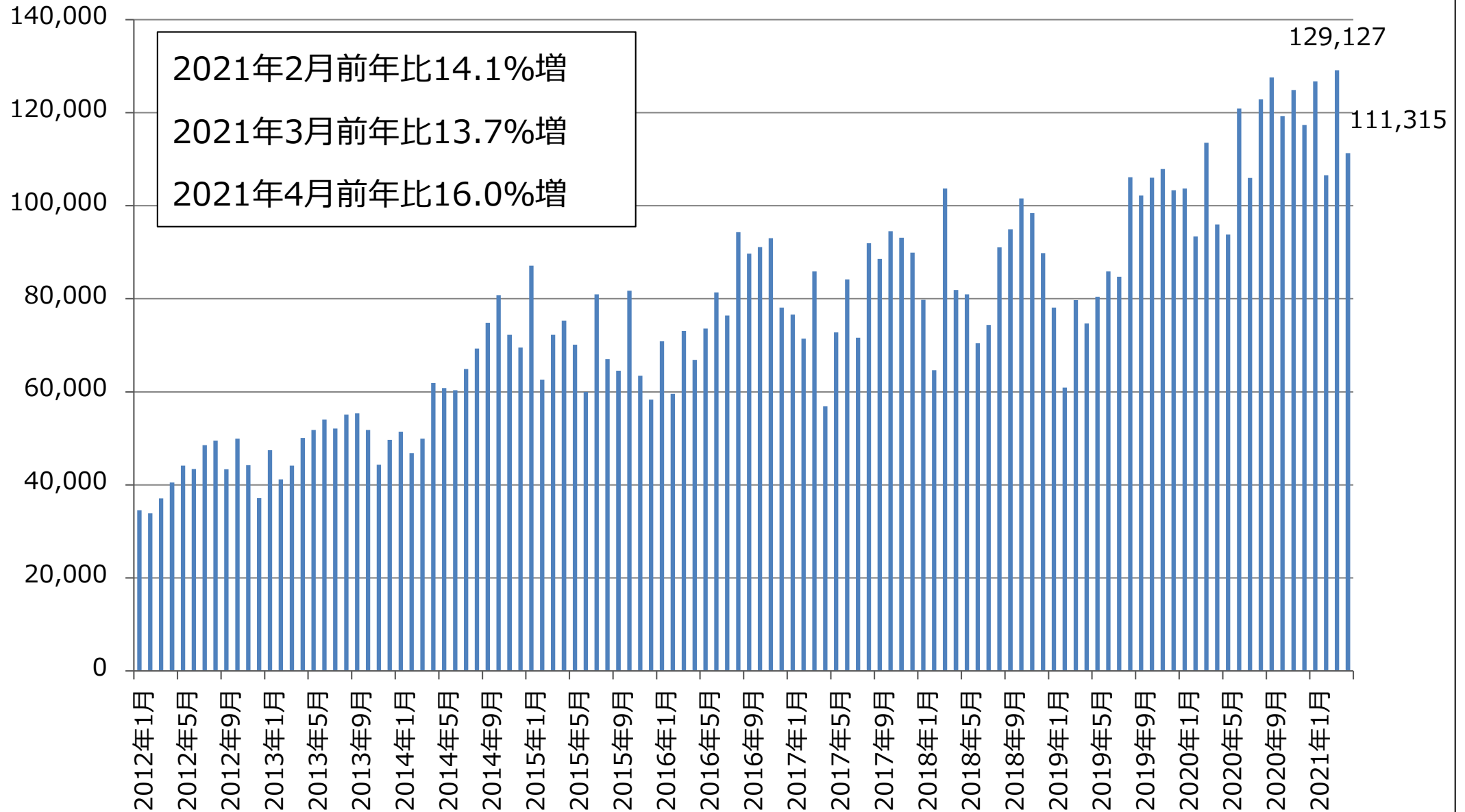
（単位：1,000ドル、注：2015年3月から「アジア太平洋・その他」から「中国」を分離、

出所：SIA（米国半導体工業会）より楽天証券作成）



TSMCの月次売上高

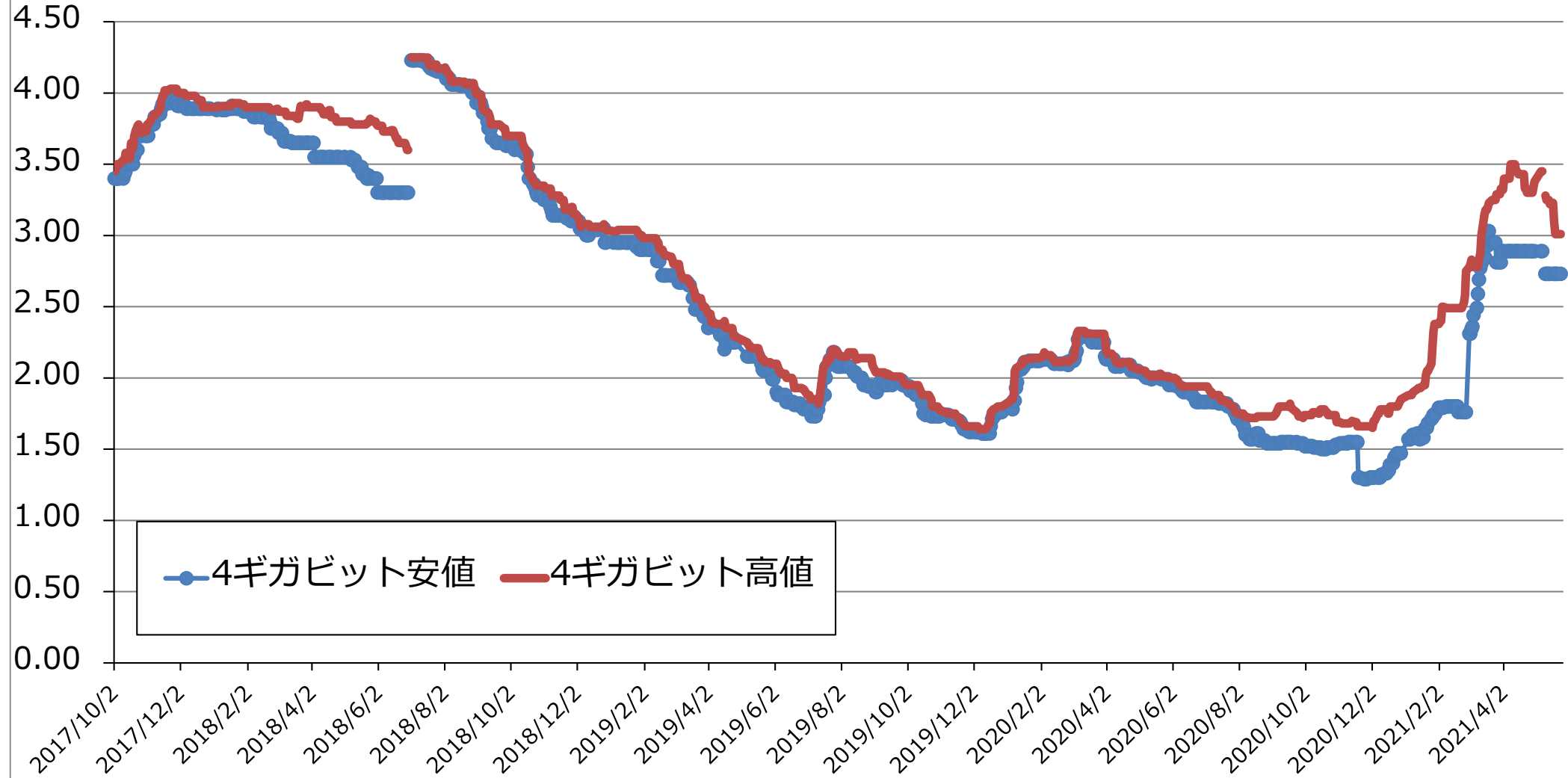
(単位：100万台湾ドル、出所：会社資料より楽天証券作成)



DRAMのスポット市況

(単位：ドル、小口渡し、現金、出所：日本経済新聞主要相場欄より楽天証券作成、

注：4ギガビット品は、2018年6月29日までDDR3型、2018年6月30日～2021年5月7日はDDR4型、2021年5月10日からDD3型。)



インテル、AMD、エヌビディアの四半期売上高

	インテル	前年比	AMD	前年比
2017年1-3月期	14,796		1,178	
2017年4-6月期	14,763		1,151	
2017年7-9月期	16,149		1,584	
2017年10-12月期	17,053		1,340	
2018年1-3月期	16,066	8.6%	1,647	39.8%
2018年4-6月期	16,962	14.9%	1,756	52.6%
2018年7-9月期	19,163	18.7%	1,653	4.4%
2018年10-12月期	18,657	9.4%	1,491	11.3%
2019年1-3月期	16,061	0.0%	1,272	-22.8%
2019年4-6月期	16,505	-2.7%	1,531	-12.8%
2019年7-9月期	19,190	0.1%	1,801	9.0%
2019年10-12月期	20,209	8.3%	2,127	42.7%
2020年1-3月期	19,828	23.5%	1,786	40.4%
2020年4-6月期	19,728	19.5%	1,932	26.2%
2020年7-9月期	18,333	-4.5%	2,801	55.5%
2020年10-12月期	19,978	-1.1%	3,244	52.5%
2021年1-3月期	19,673	-0.8%	3,445	92.9%

単位：百万ドル

出所：会社資料より楽天証券作成

	エヌビディア	前年比
2017年2-4月期	1,937	
2017年5-7月期	2,230	
2017年8-10月期	2,636	
2017年11月-2018年1月期	2,911	
2018年2-4月期	3,207	65.6%
2018年5-7月期	3,123	40.0%
2018年8-10月期	3,181	20.7%
2018年11月-2019年1月期	2,205	-24.3%
2019年2-4月期	2,220	-30.8%
2019年5-7月期	2,579	-17.4%
2019年8-10月期	3,014	-5.2%
2019年11月-2020年1月期	3,105	40.8%
2020年2-4月期	3,080	38.7%
2020年5-7月期	3,866	49.9%
2020年8-10月期	4,726	56.8%
2020年11月-2021年1月期	5,003	61.1%
2021年2-4月期		

大手半導体メーカーの設備投資

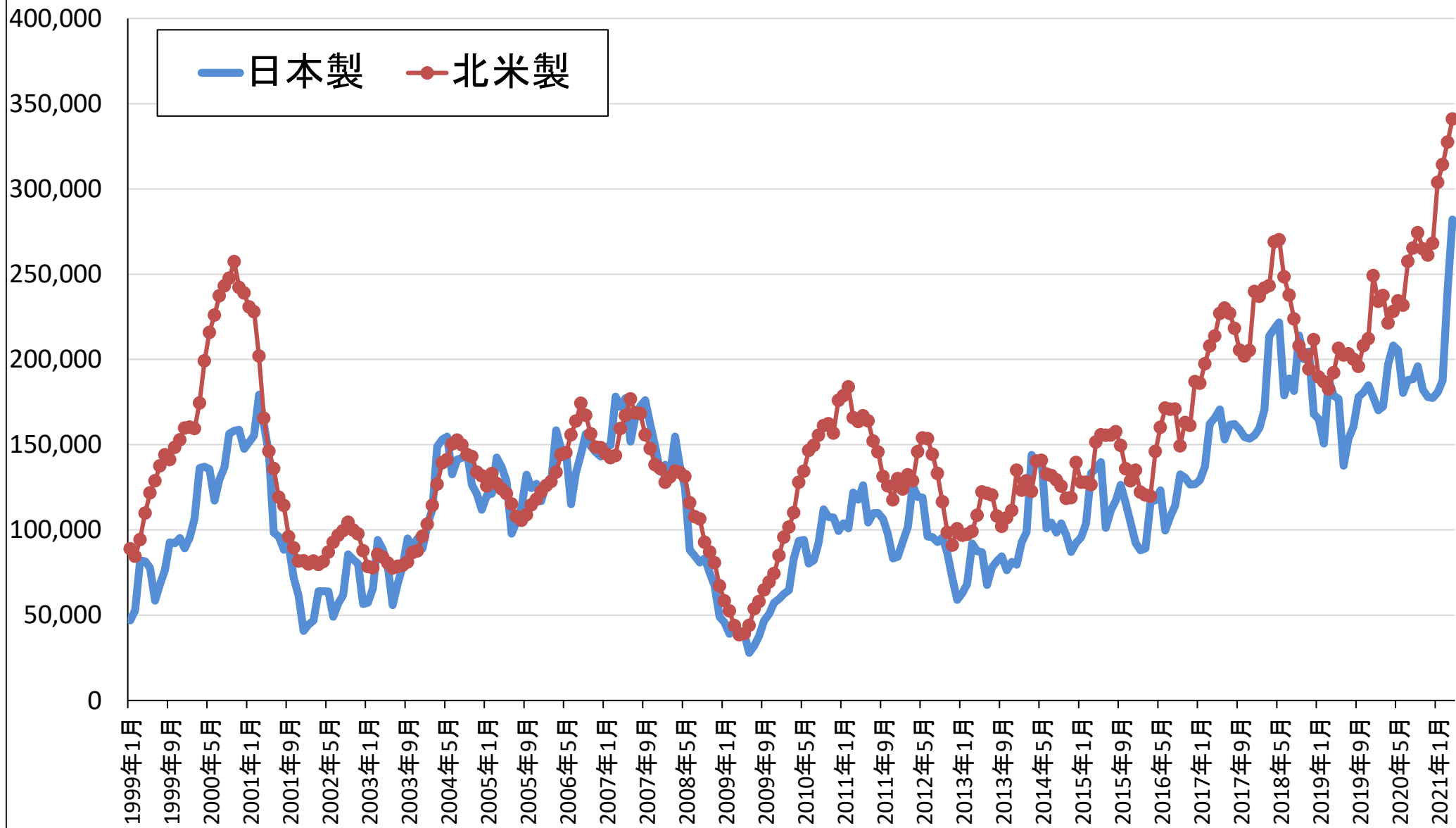
	TSMC (億米ドル)	前年比	インテル (億米ドル)	前年比	サムスン (半導体部門) (兆ウォン)	前年比
2014年12月期	95.22		101.05		14.0	
2015年12月期	81.23	-14.7%	73.26	-27.5%	14.7	5.0%
2016年12月期	101.90	25.4%	96.25	31.4%	13.2	-10.2%
2017年12月期	108.60	6.6%	117.78	22.4%	27.3	106.8%
2018年12月期	104.60	-3.7%	151.81	28.9%	23.7	-13.2%
2019年12月期	149.00	42.4%	162.13	6.8%	22.6	-4.6%
2020年12月期	172.40	15.7%	142.59	-12.1%	32.9	45.6%
2021年12月期会社予想	300.00	74.0%	190~200	33.2~40.3%		
2021年12月期楽天証券予想	300.00	74.0%	200.00	40.3%	40.0	21.6%
2022年12月期楽天証券予想	340.00	13.3%	220.00	10.0%	45.0	12.5%

出所：各会社資料、報道より楽天証券作成

注：1ウォン=0.1円、1ウォン=0.00089ドル。

日米半導体製造装置販売高

(単位: 日本製は100万円、北米製は万ドル)



日本と世界の半導体関連企業（主要企業のみ）

分野	海外	日本
大手デバイスメーカー（ファウンドリ）	TSMC サムスン UMC	
大手デバイスメーカー（ロジック）	インテル AMD エヌビディア テキサス・インスツルメンツ オン・セミコンダクター クアルコム NXP	ソニー ルネサスエレクトロニクス
大手デバイスメーカー（メモリ）	サムスン SKハイニックス マイクロン・テクノロジー	キオクシア（未上場）
半導体製造装置	アプライドマテリアルズ ASMLホールディング ラム・リサーチ テラダイン KLA	東京エレクトロン アドバンテスト レーザーテック SCREENホールディングス ディスコ
EDA	シノプシス ケイデンス・デザイン・システムズ メンター・グラフィックス（未上場）	
シリコンウェハ（高級品、準高級品）	シルトロニック	信越化学工業 SUMCO

出所：楽天証券作成

注：シルトロニックはフランクフルト中心に欧州市場に上場。

- 半導体デバイス、半導体製造装置、ともに大型ブームが継続中。
- 弱気論（半導体設備投資の伸び率が2022年に鈍化する？5Gスマホの売れ行きが鈍化？）も出てはいるが、半導体デバイス、製造装置ともに業績の変化率は大きい。
- 2023～2024年まで半導体デバイスと設備投資のブームが続こう。

半導体関連企業の今後6～12カ月間の目標株価（楽天証券投資WEEKLY）

	2021年5月25日終値	目標株価・旧	目標株価・新
東京エレクトロン	46,870	55,000	66,000
アドバンテスト	9,590	12,000	14,000
レーザーテック	18,570	20,000	25,000
ディスコ	32,550	46,000	46,000
SCREENホールディングス	9,840	11,000	13,000
ASMLホールディング	672.29	750	850
ラムリサーチ	640.37		840
KLAコーポレーション	317.92	370	400
アプライド・マテリアルズ	137.50	190	
シノプシス	255.83	310	
マイクロン・テクノロジー	81.23	130	140
TSMC	114.28	170	170
インテル	56.87	80	
AMD	77.86	100	
エヌビディア	625.91	820	

単位：日本企業は円、外国企業はドル。

出所：楽天証券

●株式分割

- ✓トヨタ自動車：1対5分割（2021年9月20日付）
- ✓カプコン：1対2分割（2021年3月31日付）
- ✓エヌビディア：1対4分割（2021年6月21日付）
- ✓エヌビディアの分割の目的は、投資家、従業員が株を買いやすくすること。

●なぜ、日本企業は株式分割をしないのか？

- ✓会社側が、分割すると株価が下がると考えている（機関投資家がそう言っているらしい）。
- ✓従業員に経済に関心を持たせたくない→他社と比較し始めると辞めていくと経営者が考えている→転職が多くなっており、実際にはとっくの昔にそうなっている。
- ✓海外企業は「ストックオプション」で従業員を鼓舞する。多くの日本企業はそうしない→大丈夫か？